

謹賀新年

本年も多職種が力を合わせ、
より質の高いサービスをお届けできるよう
努めてまいります。

新春のご挨拶

介護老人保健施設和光園 施設長 岡本 容子

新年あけましておめでとうございます。

昨年中、和光園をご利用いただきました皆様、ご支援いただいた皆様に心より御礼申し上げます。どうもありがとうございました。2026年が皆様にとって、幸多き年となりますようお祈り申し上げます。

さて皆様、今の日本はどの観光地にいても外国人客であふれ、色んな言語が飛び交っていますね。円安ももちろん影響しているでしょうが、昨年アメリカの大手旅行雑誌の読者が選ぶ最も魅力的な国ランキングで日本は3年連続の1位に輝きました。英国版だと3位だそうです。日本は今世界中でブームをおこしているようです。アニメ、漫画などの文化やユニクロ無印などのファッション、特に日本食は本当に大人気です。どこに行ってもサービスは丁寧で、伝統と最先端のバランスがとても良いと聞きます。そして何よりなのは、世界一を誇る治安の良さと清潔さでしょう。これら今の日本の礎を作ったのは、今の働き手の私たちではありません。現在、「高齢者」と呼ばれる人達です。メイドインジャパンの信頼を築き上げたのは、戦後の日本を支えた方々です。私たちもその誇りを次の世代に渡したいですね。

和光園は毎日が敬老の日。職員一丸となってご利用者様のより良い生活を支援いたします。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。





本年も和光園を何卒よろしくお願い申し上げます。



和み棟・光り棟、それぞれの特色を生かして

和み棟・光り棟 係長 藤澤 夏江
(介護福祉士)

あけましておめでとうございます。今回、和光園の広報誌「つなぐ」が刊行され、初めての新年を迎えることが出来ました。

和光園は「和み」「光り」と、園の名前から付けられた二つの棟があります。「和み棟」では医療的ケアが必要な方にも安心安全に過ごしていただけるよう寄り添い、認知症専門棟の「光り棟」では個人を尊重した自由な環境で心穏やかに過ごしていただけるよう、各棟の特色を生かした取り組みを職員皆で行っております。

地域の皆さん、今年も引き続きよろしくお願い申し上げます。



専門職による柔軟な対応を

リハビリテーション科・通所リハビリテーション 係長 大手 真栄
(作業療法士)

あけましておめでとうございます。

入所・通所ではリハビリ専門職を11名配置しております。ST(言語聴覚士)は通所・入所に配置がありますので、飲み込みが心配な方は医師・看護師と連携して対応いたします。経験豊富なスタッフが在籍しております。

通所リハビリは3名のリハビリ専門職と看護師・介護福祉士を複数名配置しています。医療的ケアが必要な方にも柔軟に対応しますので、まずはご相談ください。

皆様の施設生活、在宅生活の一助として職員全員で頑張っております。本年もよろしくお願いします。



個々の状態に合わせた「安全でおいしい食事」を提供

栄養科 科長 春日 千江美
(管理栄養士)

あけましておめでとうございます。

本年も、食事提供と栄養ケアを通じてご利用者様の健康管理と在宅復帰を支援する役割を担い、単なる給食業務に留まらず、多職種連携のもとで個々の状態に合わせた「安全でおいしい食事」の提供、摂食嚥下機能や栄養状態の維持・改善、そして季節感のある食事の提供を通じてご利用者様の生活の質(QOL)向上を栄養科職員一同で目指します。



安心して在宅生活を送っていただけるように

訪問リハビリテーション 管理者 吉田 智
(理学療法士)

あけましておめでとうございます。

和光園訪問リハビリでは昨年、訪問リハビリご利用後にデイサービスや通所リハビリに通えるようになった方や、安心した在宅生活が出来るようになった方が多くいらっしゃいました。

今年もより多くの方に満足していただけるように、ご利用者様やご家族様の希望に寄り添ったサービスが行えるように関わらせていただきます。本年もよろしくお願いいたします。



群馬県老人保健施設大会に参加しました

令和7年11月15日に安中市文化センターで行われた第32回群馬県老人保健施設大会に参加してまいりました。コロナ対応も一段落し、6年ぶりの対面開催となり、大変活気のある大会となりました。

今回は「あらためて考える、老健とDX」をテーマとした、介護領域におけるICT及びDX化について触れる大変貴重な機会でした。当施設も、介護ソフトの『ほのぼの』を活用したペーパーレスの記録媒体や電子カルテ等を活用しています。大会テーマの「老健にとってちょうどいいIT」を有効活用できるよう、職員間で共有していきたいと思います。



認知症初期集中支援チームとの連携 ～老健の強みを活かして～

リハビリテーション科 係長 大手 真栄（作業療法士）

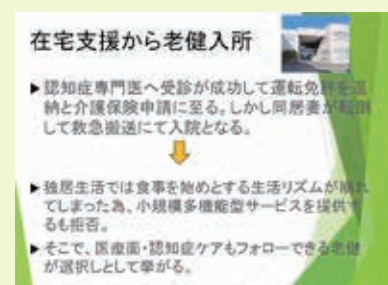
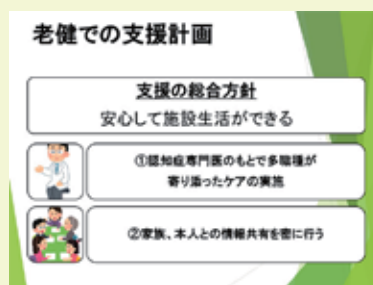
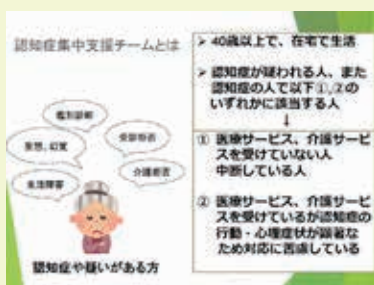
第32回群馬県老人保健施設大会にて、「在宅支援と地域連携・地域包括ケアシステム」の会場で演題発表を行いましたので、発表内容の一部をご紹介します。



当法人は2015年から高崎市より「認知症初期集中支援チーム」の委託を受けています。これまで延べ100名以上の対象者を支援してきました。年間20件程の依頼の中から、2024年度は5名の方が和光園へ入所となりました。

認知症初期集中支援チームとは、「40歳以上の在宅にいる方で、認知症の方、あるいは疑われる方を対象に認知症サポート医と経験のある専門職で医療・介護サービスに繋げたり、家族支援を行う国の施策です。そのため全市町村に設置が義務化されています。

チーム員は法人内の現場で活動する医療職と福祉職です。所属部署と兼務しており、持ち場でのスキルを訪問先で出す事が最大の強みとなります。今回の発表は認知症専門医が在勤し認知症ケアを専門的に提供できる場所の、認知症専門棟と連携した事例を紹介させていただきました。



昨今、認知症の人を取り巻く社会状況は大きく変化しています。在宅ケアが限界な時に精神科病院だけでなく老健で治療・ケアをするという選択肢が増えると、社会的意義や対象者・家族にとってのメリットも大きいと考えられます。入所という選択肢が対象者にとって有効な社会資源となるように日々業務に励んでいこうと思います。



お問い合わせ・ご相談は
和光園相談室までお気軽にどうぞ！

☎ 027-367-7700

FAX 027-341-4209

Mail wakouen@komai-hp.com



介護老人保健施設和光園

(一般棟50床・認知症専門棟50床)

病状が安定していて、入院加療が必要のない方で
以下の①あるいは②にあたる方がご利用いただけます。

- ①65 歳以上の介護保険被保険者で
要介護状態 1 ～ 5 と認定された方
- ②40 歳以上 65 歳未満の介護保険被保険者で
特定疾病により要介護状態 1 ～ 5 に認定された方



通所 リハビリテーション (定員40名)

日帰りでリハビリ・入浴・食事等のサービス
をご利用いただけます。



訪問 リハビリテーション

ご自宅にお伺いし、生活に合わせたリハビリ
を行います。



群馬県老人保健施設協会 永年勤続表彰受賞

この度、群馬県老人保健施設協会より、和光園の職員が令和7年度永年勤続表彰を受けました。
受賞した職員には今回の受賞を励みに益々活躍していただきたいと思ひます。

受賞職員

和み棟 吉田 直樹(介護福祉士) 光り棟 大谷 敦美(介護福祉士)

リハビリテーション科 吉田 愛(作業療法士)

訪問リハビリテーション 吉田 智(理学療法士)・小林 順子(理学療法士)

医療法人社団三思医光会 駒井病院グループ

- | | | | |
|------------------|---------------|------------------------|---------------|
| ・駒井病院 | ☎027-352-6212 | ・グループホーム ビオラ | ☎027-360-5677 |
| ・介護老人保健施設 和光園 | ☎027-367-7700 | ・グループホーム 野ばら | ☎027-350-1055 |
| ・和光園 通所リハビリテーション | ☎027-329-7667 | ・認知症対応型通所介護 オレンジデイサービス | ☎027-352-3335 |
| ・和光園 訪問リハビリテーション | ☎027-367-7700 | ・訪問看護ステーション こすもす | ☎027-352-6212 |
| ・介護付有料老人ホーム いぎいき | ☎027-360-5151 | ・居宅介護支援事業所 ひかり | ☎027-352-6002 |
| ・介護付有料老人ホーム さんさん | ☎027-350-7557 | ・高齢者あんしんセンター こまい | ☎027-352-6366 |